

公教育破壊・労組つぶしを許すな！

戦闘的労働組合の再生に決起したアメリカ教育労働者の闘い



史上空前の 50 閉校に抗議するシカゴ教組と住民

オバマ「教育改革」——大量の学校閉鎖・教職員解雇で大資本を利する民営化政策

アメリカでは、今年もまた公立学校の閉校が相次いで強行されている。ニューヨークでは 26 校、フィラデルフィアでは 24 校、首都ワシントン DC では来年度までに 15 校など、そのほかでも各地で公立学校が次々と閉校に追い込まれている。その中でも史上空前と言われているのが、シカゴの 50 校に及ぶ閉校だ。

シカゴでは、この 10 年で 100 以上の学校が閉鎖され、それを超える数のチャーター・スクール（公設民営校）ができています。この 9 月の新年度から

はさらに 50 校が閉校になり、それによって 3 万人の生徒が自宅から遠く離れた学校への編入を余儀なくされ、3000 人以上の教職員が解雇されることとなった。閉鎖された学校はすべて貧困層の居住する地区にあり、生徒の 90% がアフリカ系アメリカ人で、その他はラテン系移民の子どもたちなどである。

アーニー・ダンカン現教育長官がシカゴ市の教育長時代に実施した「ルネッサンス 2010」プロジェクトが、オバマの「教育改革」のモデルとなって全米

に公教育破壊・教祖つぶしが吹き荒れている。

生徒の学力テストの成績が悪い学校には補助金を大幅にカットし、校舎も教材も荒れ放題になった学校を「標準以下」で「運営が不十分」として廃校にし、その敷地を大資本が払い下げを受けて再開発によりぼろもうけする。閉

校で職を失った教職員は、チャーター・スクールに採用されても学区の教員組合には加盟できない。



シカゴの閉校に反対し学校食堂の労組や住民団体も座り込み。100人以上が逮捕された（13年3月27日）

それに、チャーター・スクールのほとんどすべてが組合を認めていないのである。

シカゴ教組のランク＆ファイルが大反撃を開始した

オバマの出身地であり、彼の「教育改革」のモデルとなったお膝元のシカゴ市で、シカゴ教組（CTU：組合員2万9000人）のランク＆ファイルの組合員たちが「ランク＆ファイル教育者派」（CORE）というフラクを結成し、教育の民営化に対して「NO!」を突き付けた。2010年の組合執行部選挙でCOREが圧勝し、シカゴ教組は「教育を守る」と宣言して組織化を進め、当局に対する猛反撃を開始した。

2012年6月に投票者の98%、全組合員の90%の賛成でスト権を確立したシカゴ教組は、9月10日にシカゴ市内のすべての公立学校でストライキに突入し、ほとんどの組合員がピケットラインに参加した。シカゴの闘いは、教職員だけでなく生徒や保護者も市の教育破壊を断固拒否して共にストライキに立ち、地域住民やシカゴ市のさまざまな労組も連帯してストに加わった。ストライキは14日まで続いたが、組合執行部と当局との団体交渉で新たな労

働協約が合意され、ストライキは終結した。

学力テストの成績による学校評価と教員査定、



市街を埋め尽くすシカゴ教組ストライキデモ（2012年9月10日）

それによる閉校・教職員全員解雇が盛り込まれた労働協約が結ばれたことに、シカゴ教組のストライキを「敗北」と見る向きは多い。しかし、ランク＆ファイルの組合員たちの反撃は続いている。今年の50校閉校に対しても、生徒や保護者、住民

を組織し、シカゴ市内のサービス従業員国際組合（SEIU）やアメリカ自治労（AFSCME）

の現場の労働者と連帯して大々的な抗議行動を行った。

全米に広がったシカゴ教組COREをモデルとした闘い

資本家階級に厳然と挑む労働者階級の姿を鮮明にしたシカゴ教組のストライキは、全米に大きなインパクトを与えた。教育の民営化に反対し、公教育を守ろうとするランク＆ファイルの教育労働者たちが、勇気をもって立ち上がり始めた。

今年の1月初旬、ワシントン州シアトルのガーフィールド高校で、アメリカの公立学校で広範に行われている全国共通テスト（シアトルではMAP



シアトルのMAPテストボイコット闘争をたたかったガーフィールド高校の教師たち（2013年5月1日、高校正門前）

行われている）の実施停止を全教員が賛成票を投じて決議した。「全国共通テストは、莫大な教育費を投じて生徒の時間を無駄にするものであり、教員の仕事の成果を不当に評価するためのものである」と宣言し、当局が10日間の無給停職処分

の警告を発したが、ガーフィールドの教師たちはこれにひるむことなく、シアトルの他の学校の教師も加わってボイコット闘争を貫徹した。この闘い

が全国的に教師、生徒、保護者などの圧倒的な支援を受けて広がり、当局は処分を撤回せざるを得なくなった。5月1日のメーデーに行われた春季MAPテストボイコット闘争は、全米のみでなく全世界からの熱い連帯の支援を受けて勝利した（私たちの教労部会が送った連帯メッセージが、シアトル・テストボイコットのサイトに全文掲載されている）。

7月にはワシントンDCで、ワシントン教組（WTU）のランク＆ファイルのフラクが現職の委員長に大差をつけて勝利し、組合権力を奪取した。新執行部は、教育の民営化・公立学校の閉校・学力テストに反対し、「教育を守る」ことを宣言している。同様に、ニュージャージー州のニューアーク教組（NTU）でも、現職の委員長を負かしてランク＆ファイルの委員長が誕生した。

シアトルのCOREに触発されたランク＆ファイルの教育労働者の闘いは、全米に大きな広がりを見せている。シカゴ教組と並び全米3大教組であるニューヨーク州教組（NYSTU：組合員6万人）とロサンゼルス教組（UTLA：組合員3万5000人）でも、ランク＆ファイルの組合員がフラクを形成して組合の執行部を握るための闘いを繰り広げている。

UTLAの仲間が組合権力奪還の闘いに乗り出した

2011年2月、6年間の任期を終えるダフィー委員長の次期執行部選挙で、11月集会にも参加したアーリーン・イ



UTLAの執行部選挙に立候補するUnion Powerの候補者たち

You need a TEAM that will transform UTLA

Alex Caputo-Pearl
Cecily Myart-Cruz
Betty Forrester
Juan Ramirez
Colleen Schwab
Arlene Inouye
Daniel Barnhart

FOR UTLA PRESIDENT
FOR UTLA NEA VP
FOR UTLA AFT VP
FOR ELEMENTARY VP
FOR SECONDARY VP
FOR TREASURER
FOR SECRETARY

ノウエやイングリッド・ガネルが候補者としてたかった。だが、彼女たちのグループの委員長候補が僅差で負けてフレッチャーに委員長の座を渡し、またイングリッド・ガネルも落選して、アーリーン・イノウエは当選したものの、新執行部は各派が入り乱れる不統一の執行部としてスタートした。

全米でもっとも戦闘的な教組と言われてきたUTLAが、フレッチャー委員長の下で、当局からの激しい民営化攻撃に抗する確固とした戦略も立てられず、動員力も弱まって、UTLAは戦闘性を失いつつあった。組合に失望していく人たちに心を痛めながら、執行部の中でイノウエは、「それでも、組合を存続させて次につなげなければ」と奮闘し続けてきた。

執行部委員の任期は2期6年で、3年間の1期を経て2期目も承認されて継続することがほとんどだが、フレッチャー委員長に対する批判は激しい。「フレッチャーは組合をどんどんダメにしてきた。この間、組合が失ったものは本当に大きい。数少ない勝利も、フレッチャー委員長だからできたのではなく、彼が委員長であるにもかかわらず、得られたものだ。口先では多少戦闘的なことを言いながら、陰ではそれをつぶしてきた」と、中央エリア議長のホセ・ラーラは語った。

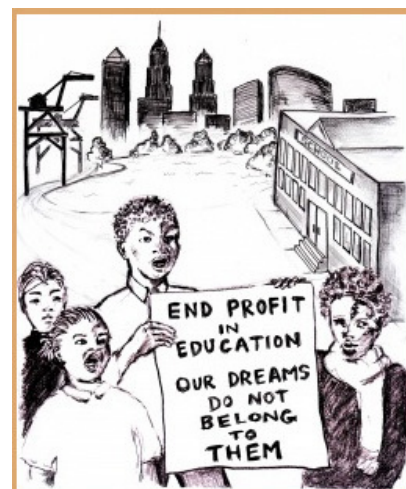
フレッチャー委員長の前半の任期が切れる来年に向けて、イノウエたちは「ユニオン・パワー」(Union Power) というランク&ファイルのフラ

クションを立ち上げて準備を進めてきた。今回先頭を切って「ユニオン・パワー」が2014年の選挙に出馬することを宣言し、グループの候補者リストを公開した。委員長候補に元クレンショー高校

(1960年代の公民権運動によって生まれたアフリカ系アメリカ人が居住する地区の伝統ある高校だが、最近閉校されてマグネット・スクール〈特殊化教育校〉に改造された)の教師だったアレックス・カプートパールを先頭に、現職

のイノウエなどのほか、セシリー・マイアートルズも新たに加わっている。「ユニオン・パワー」の掲げる公約は、「チャーター・スクール、学力テスト、教師の査定制度に断固反対し、公立学校の閉校を許さず、公教育の民営化を阻止する」と、当局と真正面から対峙する。

私たちは「ユニオン・パワー」の組合権力奪還を応援し、来年の11月集会に参加を表明しているマイアートルズたちと笑顔で喜びあえる日を楽しみに、団結を強めて闘いを進めよう。



クレンショー高校の閉校に抗議するポスター「教育でボロ儲けするのはやめろ。僕らの未来は奴らのモノじゃない」

11・3 全国労働者総決起集会

今こそ闘う労働組合を全国の職場に！



国鉄 1047 名解雇撤回！東京地裁は JR 復帰判決を出せ！

安部政権の民営化・外注化・解雇自由・非正規職化攻撃を止めろ！

反原発・反失業！全世界の労働者と団結し「生きさせろ」の大反乱を

11月3日（日）正午 東京・日比谷野外音楽堂

呼びかけ： 全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部
全国金属機械労働組合港合同
国鉄千葉動力車労働組合
国鉄闘争全国運動

事務局 千葉市中央区要町2-8 DC会館